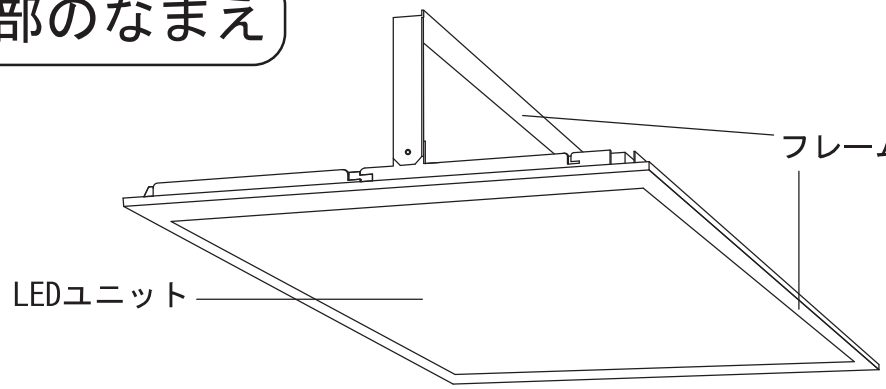
工事説明書

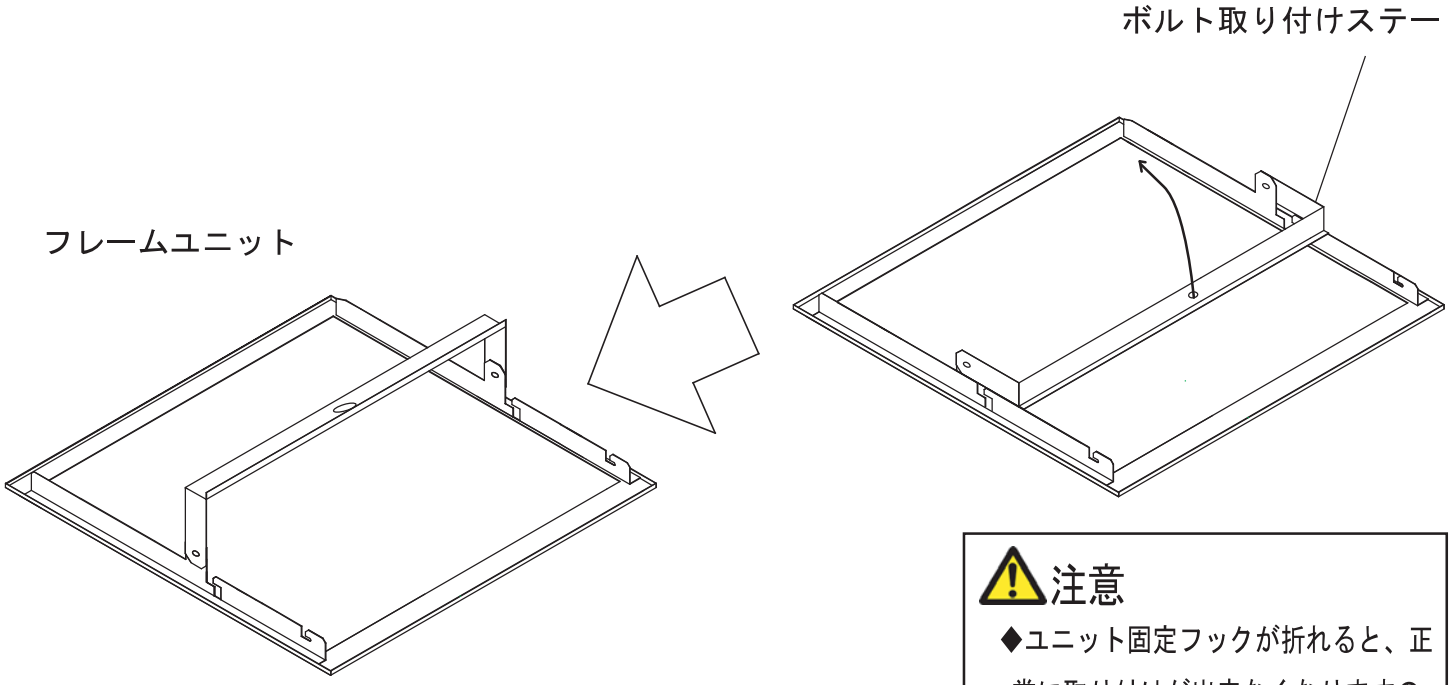
この度は弊社製品をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。
施工に不備があると、感電、火災、落下などの原因となりますので、
本書及び取扱説明書をよくお読みになり、正しく行ってください。

⚠警告

◆本製品を断熱施工天井で使用する際は、本器具の周囲20センチ以内に断熱材、防音材、可燃物を置かないでください。

各部のなまえ



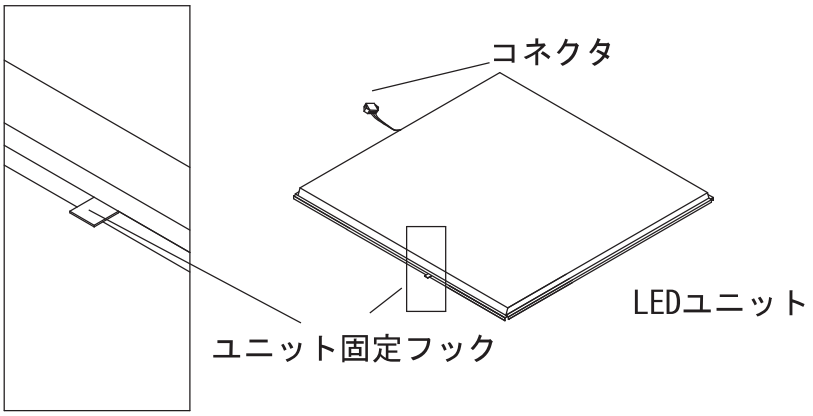


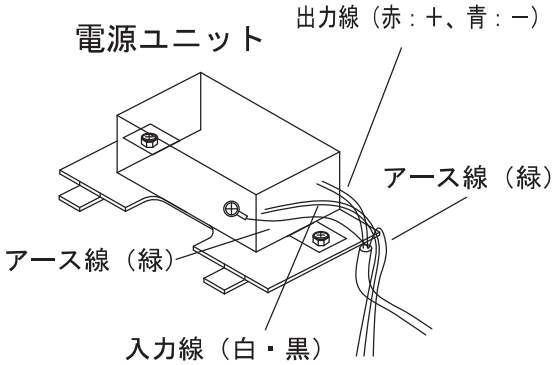
⚠注意

◆ユニット固定フックが折れると、正常に取り付けが出来なくなりますので、注意して作業をしてください。

1.器具取付け前の準備

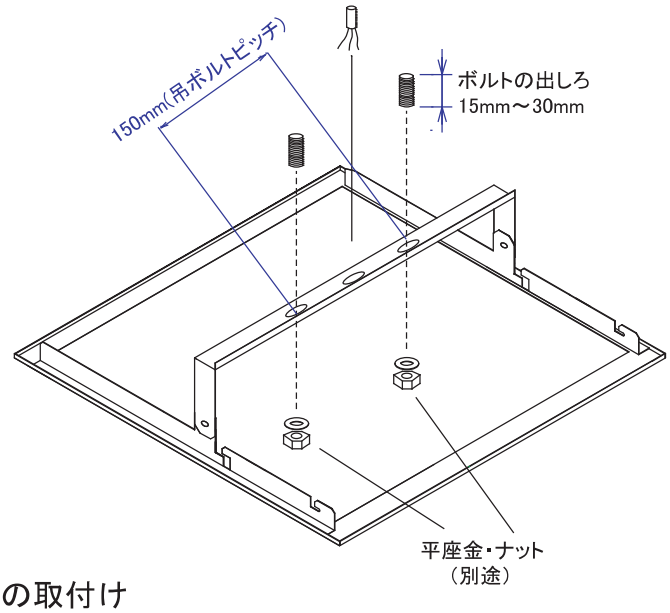
◆器具を取り出し、フレームユニットのボルト取り付けステーを垂直に起こす。





2.器具取付け場所の確認

◆器具取付け部位にW3/8またはM10のボルトを使用し、150mmの間隔で施工する。
（取付けボルトは施工場所に合わせ、別途ご用意ください。安全の為ダブルナットを推奨します。）
◆器具質量(仕様毎に異なり約5kg)に耐えるよう取付け部の強度を確保する。
（取付けに不備があると器具落下の原因になりますのでご注意ください）

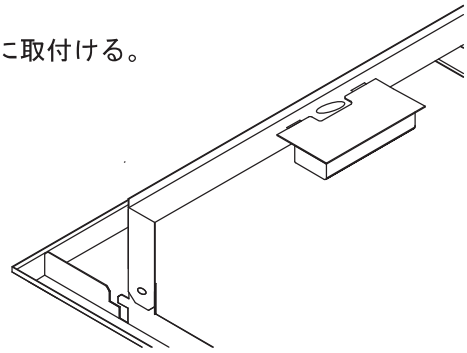


警告

◆安全の為、取付け高さに応じた適切な高所作業車、脚立を用いて作業をしてください。

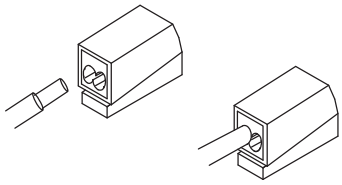
3.本体の取付け

◆本体の取付け穴をアンカーボルトに挿入し、平座金とナットを用いて確実に取付ける。
◆電源ユニットをボルト取り付けステーにしっかりとはめ込む。



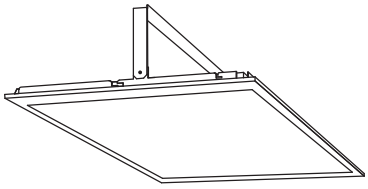
4.電源線の接続

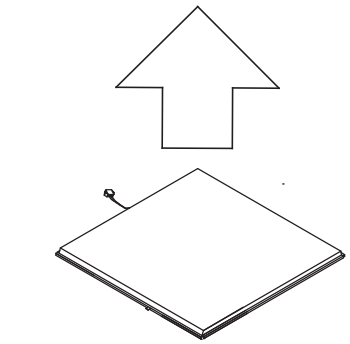
◆電源線、アース線の被覆をストリップゲージに合わせて(ハウジングに刻印)むき出す。(9～11mm)
◆適合電線はφ1.6～φ2.0です。
◆1本ずつ奥に突き当たるまで差し込む。(差し込みが不十分だと感電や火災の原因になります)
◆アース線を用いて、D種(第3種)接地工事を施す。(不完全な場合には感電の原因になります)

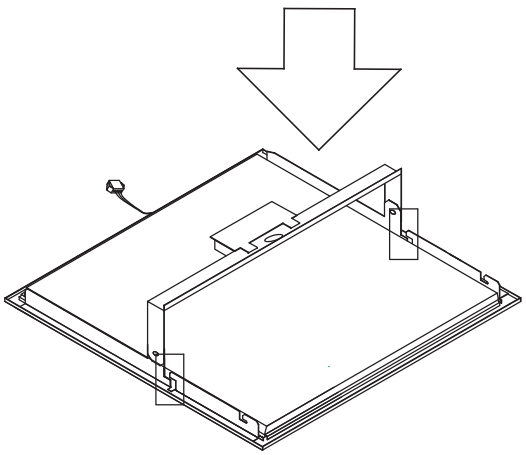


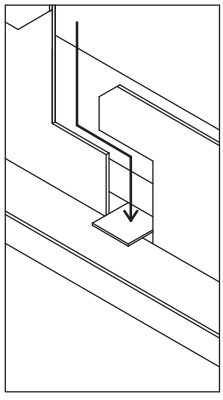
5.LEDユニットの取り付け

◆コネクターを「カチッ」と音がするまで確実に差し込む。
（接続が不完全だと故障や火災の原因になる可能性があります）
◆天井に取り付けたフレームユニットの開口部からLEDユニットを斜めにしながら差し込む。
◆LEDユニットを差し込んだ後下図に示すように落とし込む。
（取付けに不備があると器具落下の原因になりますのでご注意ください）









注意

◆フレームは非常に曲がりやすいので取り扱いには充分注意して作業をしてください。